



【研究力】

今までと違う視点で研究力をはかる

電気通信大学は平成25年度の研究大学強化促進事業に採択され、研究力の一層の強化に向けた研究推進体制を構築し、全学をあげてユニークでエキサイティングな研究活動に邁進している。本シンポジウムでは本学における研究力とは何かを確認し、それを計測・評価する為の、より適切な研究評価システムの構築について議論する場としたい。

第2回電気通信大学

Unique & Exciting Research Symposium

～研究力評価の改革に向けて～

12.8.mon

開催時間：13:15～17:35（入場無料／事前申込制）

会場：電気通信大学 B棟2階202教室

第2回電気通信大学

Unique & Exciting Research Symposium

～ 研究力評価の改革に向けて～

平成26年12月8日〔月〕

開催時間 13:15～17:35

会場 電気通信大学 B棟2階202教室

program

13:15-13:35	主催者挨拶	電気通信大学長 福田 喬
13:35-13:50	ご来賓挨拶	文部科学省
13:55-15:05	基調講演	「研究評価の国際潮流と日本の課題」 独立行政法人 大学評価・学位授与機構 研究開発部 准教授 林 隆之 氏
15:05-15:35	話題提供 1	「企業経営と国富の構造～大学への期待～」 住友電気工業株式会社 顧問 吉海 正憲 氏
15:35-16:05	話題提供 2	「電通大における研究力評価の新たな試み」 電気通信大学 研究推進機構 研究企画室
16:20-17:30	パネル ディスカッション	「研究力評価はどうあるべきか」 パネリスト 独立行政法人 大学評価・学位授与機構 准教授 林 隆之 氏 住友電気工業株式会社 顧問 吉海 正憲 氏 文部科学省 科学技術・学術政策研究所 科学技術・学術基盤調査研究室 主任研究官 阪 彩香 氏 電気通信大学 情報理工学研究科 教授 桂川 眞幸 氏 電気通信大学 研究推進機構 研究企画室 URA
17:30-17:35	閉会挨拶	電気通信大学理事・研究推進機構長 三橋 渉
18:00-19:30	情報交換会	時間：18:00～19:30 会費：4000円 会場：ハルモニア(大学会館3階)

電気通信大学は、平成25年度の研究大学強化促進事業に採択され、研究力の一層の強化に向けた研究推進体制を構築し、全学をあげてユニークでエキサイティングな研究活動に邁進しています。

今後本事業のPDCAサイクルを機能させるためには、本学における研究力とは何かを確認し、それを計測・評価する研究評価手法を確立しておく必要があります。文部科学省は本年5月に「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」を改定しました。本学ではこの指針に沿った研究評価システムの検討は緒についたばかりであり、識者の広い意見と多方面からの議論を参考に、より適切な研究評価システムの構築を目指したいと考え、本シンポジウムを企画しました。



独立行政法人 大学評価・
学位授与機構 研究開発部
准教授 林 隆之 氏

1996年東京大学教養学部卒、
2001年同大学院総合文化研究科博士課程修了、博士
(学術)。同年大学評価・学位授与機構評価研究部助手、
2005年同助教授。2007年准教授。専門分野は、科学
技術政策研究、高等教育研究、科学計量学



住友電気工業株式会社
顧問 吉海 正憲 氏

1972年東大工学部卒、同年通産省入省。工業技術院、
資源エネルギー庁、機械情報産業局等を歴任。この間
1982年埼玉大学政策科学研究科助教授、1989年
JETRO ロンドンメタルセンター所長。1998年大臣官房
審議官。2002年(独)産業技術総合研究所理事・企画
本部長。2007年住友電工入社、2009年同社常務
執行役員、2013年同社顧問(現職)。2014年 JVC
ケンウッド取締役(現職)。2014年研究・技術計画
学会会長。



文部科学省 科学技術・
学術政策研究所
主任研究官 阪 彩香 氏

2004年東京大学大学院新領域創成科学研究科にて
博士号(生命科学)を取得。同年、文部科学省科学技術・
学術政策研究所特別研究員。2005年より任期付研究員。
2010年より主任研究官となり、現在に至る。基礎研究を
中心とした各国の研究活動のベンチマーキング、基礎
研究を俯瞰的に把握する手法開発、日本の大学に関する
システム分析などに従事。



電気通信大学
情報理工学研究科
教授 桂川 眞幸



パネルディスカッション
モデレーター：
日刊工業新聞社 論説委員
兼 編集局科学技術部編集委員
山本 佳世子 氏

ご参加お申し込み方法

シンポジウムおよび情報交換会は事前申込制です。

右記メールアドレス宛に「所属・名前・メールアドレス」を記載してお申し込みください。

※情報交換会(有料)へのご参加をご希望される場合は、

「情報交換会参加希望」と記載の上、12月2日(火)までにお申し込みください。

お申し込みメールアドレス

symposium@sangaku.uec.ac.jp